

# 日本ボストン会会報

発行者 日本ボストン会事務局 郵便番号227 横浜市青葉区若草台8-28

## 天と地と人

前ボストン総領事 望月敏夫

ボストンから家族とともに帰国し早くも半年がたちます。子供達はカルチャー・ショックを克服したようですが、私ども親も、ファイナンス・ショック(円高ではなく物価高から来るもの)と闘いつつも、東京の生活のペースにすっかり戻りました。

「ボストンはよかったですよ。」と大抵の人から言われますし、私も本当によかったですと思っています。では何がよかったのかと改めて考えますと、それは私どものボストン滞在が、天の時(良い時代、環境)、地の利(地理的な好条件)、人の縁(友人、知人との親交)に恵まれていたからです。

この「天の時、地の利、人の縁」という表現は、私が北京に勤務していた時期に(今の改革・開放路線が始まった頃です)、当時の趙紫陽総理が日本から来る代表団に会うたびに、日中関係を形容するのに好んで用いたオハコの表現でした(中国人というのは漢語の国だけあってこういう言い回しが上手です)。この三拍子そろると人はハッピーになるということです。

ボストンに関して、この三条件を逐一説明する

必要はないと思いますが、何といっても大事なものは、三つ目の条件である「人の縁」だと思います。正に私どものボストン滞在を有意義かつ快適にしてくれたのは、それぞれの分野で活躍しておられる在留邦人の皆様と各地・各界の地元のアメリカ人のおかげでした。特に日本人会とその婦人会及びニューイングランド経済懇話会を中心に活動されている皆様には大変にお世話になりつつも、楽しいお付き合いをさせていただきました。

これらの方々は邦人との親睦を深めているのみならず、在留邦人と米国人との間の相互理解のためにも活躍されており、改めて敬意を表したいと思います。

おかげで、私共が日本に戻ってきてからも、しばしばボストン在住の日本の方やアメリカ人が連絡をくれたり、訪ねてきてくれまして、旧交を温めておりこの上なく嬉しく感じております。更に、日本ボストン会に入会出来ましたので、私のボストン・コネクションが長続きする場も出来ました。どうぞ今後ともよろしく願いいたします。(筆者は現在外務省より文部省大臣官房審議官に出向中)。

## SOUND FROM BOSTON

竹中真・安積尚子 ジョイント コンサート

日時 平成7年(1995年)6月16日(金) 18:00開場 18時半開演

場所 「アンダンティーノ」 (電話03-3408-2006)

青山ツインビル西館地上1階(地下鉄銀座線/半蔵門線青山一丁目駅下車)

会費 お一人 5,000円(軽食代込み)

申込先 日本ボストン会事務局

(詳細同封別紙参照)